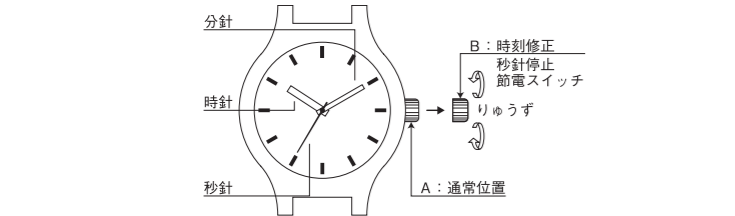


●針の合わせ方

あらかじめ秒針を0秒に合わせ、分針を正しい時刻より4〜5分進めてから逆に戻して合わせ、時報と同時にりゅうずを押し込むと正確な時刻に合わせられます。この時、分針が若干動くことがあります但故障ではありません。

(時報サービス117番で合わせると便利です。)

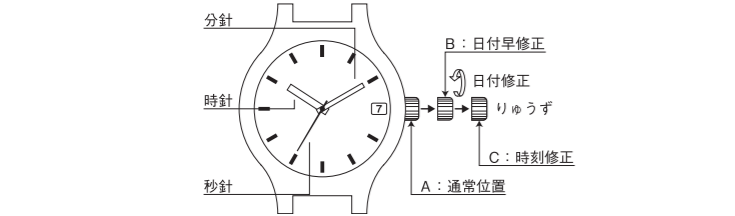
三針の時計（EL31）



●時刻の合わせ方

- りゅうずをB（1段引き）の位置まで引き出して、時針・分針で時刻合わせをしてください。
- 時刻合わせが終わりましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。時計がスタートします。

日付のついている時計（EL11/EM11）



●時刻・日付の合わせ方

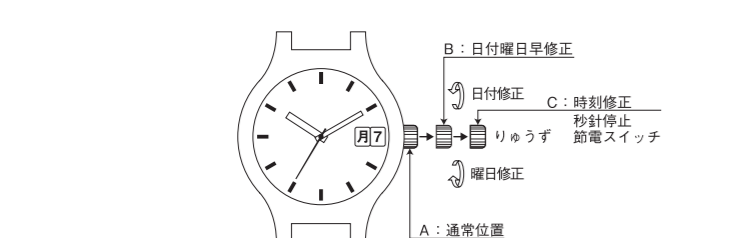
- りゅうずをC（2段引き）の位置に引き出し、午前／午後を確認のうえ、時針・分針で時刻合わせをしてください。
- 時刻合わせが終わりましたら、りゅうずをB（1段引き）の位置に戻し、左に回して日付を合わせてください。
- 日付が合いましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。

午後9時～午前1時までは日付の修正はしないでください。日付が変わらない場合があります。修正をする場合は時刻をずらしてから合わせてください。日付修正後に正しい時刻に合わせてください。

午前と午後　

午前と午後	{	午前12時(真夜中の12時)：11時30分～1時の間に日付が変わります。
		午後12時(お昼の12時)：日付は変わりません。

曜日・日付のついている時計（EL01/EM01）



●時刻・曜日・日付の合わせ方

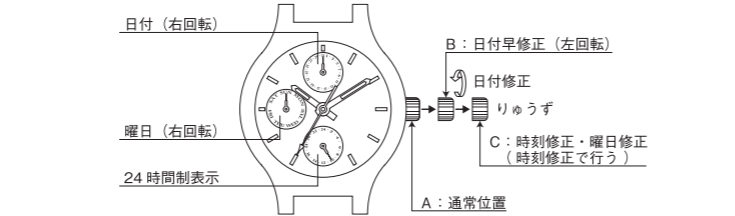
- りゅうずをC（2段引き）の位置に引き出し、午前／午後を確認のうえ、時針・分針で時刻合わせをしてください。
- 時刻合わせが終わりましたら、りゅうずをB（1段引き）の位置に戻し、右に回して曜日を修正、左に回して日付を合わせてください。
- 曜日・日付が合いましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。

午後9時～午前4時30分までは曜日・日付の修正はしないでください。曜日、日付が変わらない場合があります。修正をする場合は時刻をずらしてから合わせてください。曜日、日付修正後に正しい時刻に合わせてください。

午前と午後　

午前と午後	{	午前12時(真夜中の12時)：11時30分～1時の間に日付が変わります。
		午後12時(お昼の12時)：日付は変わりません。

多針時計（8T26）



●時刻・曜日・日付の合わせ方

- りゅうずをC（2段引き）の位置に引き出し、りゅうずを回して曜日を合わせてください。午前12時～午前4時30分の間に曜日針は動きます。曜日針が本日の曜日を指すまで回してください。
- 曜日が合いましたら、午前／午後を確認のうえ、時針・分針で時刻合わせをしてください。
- 曜日・時刻が合いましたら、りゅうずをB（1段引き）の位置にしてりゅうずを回して日付針が本日の日付を指すまで回してください。
- すべての針合わせが済みましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。

午後9時～午前1時までは日付の修正はしないでください。日付が変わらない場合があります。修正をする場合は時刻をずらしてから合わせてください。日付修正後に正しい時刻に合わせてください。